

BNCT (ホウ素中性子捕捉療法) 施設見学会開催

2015.1.27

1月27日(火)、本協議会
といばらき成長産業振興
協議会健康・医療機器研
究会の共催にて東海村い
ばらき量子ビーム研究セ
ンター (IQBRC) 隣接の
いばらき中性子医療研
究センターホウ素中性子捕
捉療法施設 (BNCT) 見学
会を開催しました。当日は本施設に深い関心を寄せる両
協議会の会員と事務局関係者計33名が参加しました。
この施設は2013年2月に先行機器が据付けられた時点の
見学会(今回と同主催)におけるアンケートで「設備機器が
揃った段階で再度見学したい」との参加者ご要望に沿った
ものです。見学に先行して筑波大学陽子線医学利用研究
センターの熊田准教授から「BNCTの開発実用化への取り
り組み」と題して、放射線によるがん治療の現状とBNCT



熊田准教授



吉岡名誉教授

の整備概況を説明
戴きました。併せ
て、高エネルギー
加速器研究機構の
吉岡名誉教授から
補足の解説を戴い
た後、2班に分か
れて加速器室から



加速器室で



照射室で

照射室に至る一
連のビームルー
トを見学しまし
た。特に現在一
部後発設備の施
工・加速器運転
休止中で設備機
器の近傍まで見
学できたことが

特筆されます。尚、照射室へのビーム輸送
は確認済で、今後ビーム電流増強に取り組む
とのことです。今回の見学会では、講演会
会場に戻ってからも参加者の造詣に裏打ち
された議論が続出し、30分を超える白熱し
た質疑応答がなされ、高度の関心を垣間見る
見学会となりました。



白熱した議論のあった講演会会場

中性子利用技術講演会、つくば地区で開催

2015.2.18

県南地区の情報発信拠点のひとつであ
る、つくば市にある文部科学省研究交流
センターにて、2月18日(水)、当協議会
主催で中性子産業利用の拡大を目指した
応用技術の講演会を開催しました。当日
は、これまでとは若干異なる顔触れで参
加者は11名でした。講演者は昨年の講演
からお馴染みとなった(一財)放射線利用振
興協会(放振協)・中性子利用技術部の石井
慶信部長で、①軽元素探知能力に長けた
中性子線の特徴とその産業利用事例の紹介、②中性子利用
のしかた(含「中性子ビーム実験代行サービス」)について解
説戴きました。氏のユーモア溢れる快活で分かりやすい講
演は参加者から好評でした。また、やや少人数での講演会
ゆえに、休憩時間や講演終了後には、講演者と参加者相互
で種々の討論や質疑が飛び交い、和やかな雰囲気の下に有意
義な一時となりました。



放振協・石井部長

みについて紹介があり参
加者の一層の関心を喚起
戴きました。

今後、本講演会で更に
身近になった放振協、茨
城県関係部門への相談を
通して、県内企業の中性
子利活用の拡大とその成
果が期待されます。



飯島主任研究員



小室技師



和やかな雰囲気での講演会会場

なお、当日は併せて、茨城県工業技術センター繊維工業
指導所・飯島義彦主任研究員から、高次構造解析によるプ
ラスチック再利用成形加工技術の高度化に関する試験研究
として、中性子小角散乱を利用した測定事例の紹介があり
ました。また、茨城県企画部科学技術振興課・小室俊輔技
師から産業利用の促進を目指した茨城県ビームラインに関
して、県のビームライン概要と利用制度など、県の取り組

***** J-PARC NEWS 発行 *****

J-PARC NEWS 第117号が発行されました。

<http://j-parc.jp/ja/news/news-j.html>